

Japanese Red Cross Narita Hospital

麻酔科

常勤スタッフは麻酔科学会指導医4名です。

年間約3600例の麻酔科管理手術症例があります。地域の基幹病院として麻酔科医の研修に必要な殆どの症例が経験できます。

救命救急センターと集中治療室は救急部が中心となって運営されており、重症外傷や解離性大動脈瘤、脳神経外科の緊急手術症例を経験することができます。

周産期母子医療センターであることから年間200例前後の帝王切開を麻酔科管理で行っています。無痛分娩にも対応しています。

透析センターや精神科があるため、他施設で対応できない腎不全症例や精神疾患を有する患者さんの麻酔も行っています。

全身麻酔と神経ブロックの併用も積極的に行っています。

心臓血管外科がありJB-POT受験のための症例を経験できます。

週3回麻酔術前外来を行い、周術期管理の向上にも努めています。



第一麻酔科部長

木島 正人

麻酔科標榜医
日本麻酔科学会指導医
日本専門医機構認定麻酔科専門医

01 研修期間

1年以上、応相談

02 目的

当院は地域中核病院として3次救急病院として、重篤な合併症を持つ患者・危機的状況の患者を受け入れて、手術が行われています。合併症や出血・敗血症などに対処して、全身管理を行う技術と知識を身につけ、能力の高い麻酔科医をめざします。

03 研修システムの特徴

CAN(Chiba Anesthesiologists Network)システムで、千葉大学麻酔科関連病院を経験し、幅広い研修が行えます。

04 代表的な週間スケジュール (定期的に行なわれている検査を含む)

	月	火	水	木	金
午前8:40~	ICUミーティング 症例検討	ICUミーティング 症例検討	ICUミーティング 症例検討	ICUミーティング 症例検討	ICUミーティング 症例検討
午前9:00~	手術麻酔 術前・術後回診	手術麻酔 術前・術後回診	手術麻酔 術前・術後回診	手術麻酔 術前・術後回診	手術麻酔 術前・術後回診
午後5:00	↓	↓	↓	↓	↓

05 研修期間中に経験する病態・疾患・習得すべき手技

年間麻酔科管理症例約3600例 緊急手術550件

糖尿病・虚血性心疾患・腎不全患者の周術期管理・合併症を伴う産科麻酔・下部消化管穿孔等、敗血性ショック患者の麻酔

気道確保、硬膜外麻酔、脊髄くも膜下麻酔、エコーガイド下ブロック、中心静脈カテーテル挿入、経食道心エコー

06 取得可能資格

学会名	取得可能資格	学会の研修施設等指定・認定状況
日本麻酔科学会	麻酔科専門医	日本麻酔科学会研修指定病院
日本心臓血管麻酔学会	心臓血管麻酔専門医	日本心臓血管麻酔学会専門医認定施設